

	ご意見・ご質問	対応（案）
センターに関する事業報告	ファンドレイジング講座のチラシには講師を「〇〇さん」と表現しているのは良いことだと思うが、別のボランティア入門講座のチラシには「〇〇氏」と表現されている。変に使い分けるより「〇〇さん」で統一した方が良いと思うが。	今後チラシ類などは「〇〇さん」で統一します。
アンケート結果に関すること	アンケートで講座やイベントなどで「知らない」や「未記入」を減らすには、今センターが行なっている広報にプラスして、どのような広報の可能性があるのか、是非検討していただきたい。	「しみんだより」では毎月当センターからの情報発信コーナーを設けていますが、今後はより一層、当センターのホームページの充実、ツイッターの活用、センターでの広報掲示工夫等に勤めていきたいと考えています。
	団体アンケートで会議室の使用受付を3ヶ月前から受け付けて欲しいという意見はご検討いただきたいと思う。	現行4週間前からの会議室利用受付を行っており、特別な事情がある場合は3ヶ月前から事前申請を受けています。市内の他の同様施設の事前受付を確認したところ、4週間前から3ヶ月前とバラつきがありました。そこで、当センターにおける対応について検討した結果、通常の受付を4週間前から6週間前にと規約を改正することとしました。尚、特別な事情がある場合は引き続き3ヶ月前から事前申請を受け付けます。
	市民公益活動入門講座に対し、殆どの方が関心がないと答えているのはどうしてか。登録団体には、何故役に立たないと感じるのかについても、もう少し突っ込んで聞いて欲しい。団体のニーズに合っていない、団体のレベルに合っていない、レベルの高い講座をやっても受講者が来ない等の理由なのかどうかを含めて検証して改善していただきたいと思う。	ご指摘の件につきましては、本年3月、登録団体に対して本年度登録更新の案内を行なった際、本年度事業についてのアンケート調査を実施し、その中で希望される講座についても聞きし団体のニーズを把握しました。それを基に講座を計画したいと考えています。
	専門家相談会についてであるが、法務より会計のニーズの方が一般的には多いと思うので、会計という項目が入っていなかったのは間違っているのではないかとと思う。	上記更新の際にとったアンケートでは、会計を希望する団体がそう多くはない結果であったため、市民公益活動入門講座のマネジメント編の中に組み込むなど、工夫をしたいと考えています。
	交流コーナーについて、個人の利用者は増加しているとのことだが、団体はあまり利用していないとのことなので、何故団体が利用してくれないかについて、理由を聞くべきであると思う。	交流コーナーについては、利用件数が前年度より伸びており、実際交流コーナーを利用されているのは団体若しくは団体関係者が個人より圧倒的に多く見受けられます。団体へのアンケート上では、「全く利用していない」と「あまり利用していない」が全体の約57%という点を今後検証し、アンケートのとり方等改善したいと考えています。（交流コーナーという呼び名が浸透していない可能性も考えられるため）
	団体が自分たちの課題を分かっていないということがよくある。最近組織診断としてチェックシートを使用した自己診断を行なうことが、全国的に行なわれている。講座の前段階での仕掛けが何かあれば良いと思う。市民公益活動入門講座については、内容的に検討するところがあると思った。	センターから一方的に講座を開催していた点を反省し、委員ご指摘のチェックシートを使用した組織診断の取り組みを検討したいと考えています。

	ご意見・ご質問	対応（案）
事業計画に関すること	<p>ボランティア入門講座であるが、現在は中身を知っているかとはともかく、NPOという言葉がかなり広まって関心を持たれていると思う。入門講座の名前もNPO・ボランティア入門講座にした方が良いのではと思うので、こちらも検討していただきたい。</p>	<p>今後検討していきます。</p>
	<p>最近ではブログ、インターネット、フェイスブックなど情報を活用するツールが増加しており、それに対応する講座を開催してもらっているが、団体側がブログを利用し寄附を集めようとしても1ヶ月で更新が停止してしまうことも多々あった。今後は団体自身の運営の体制を考え直し、団体の体づくりを支援できるような取り組みを取り入れてほしい。</p>	<p>今後は今まで以上に気軽に団体と接するよう努めるとともに、コーディネーターたちも研修に積極的に参加することで、団体に対するコーディネート力を高める努力を行なっていきたいと考えております。</p>